

市政記者クラブ 様

令和 6 年(2024 年)10 月 28 日 (月)
名古屋市総務局企画部企画課
担当 渡辺、栗林
電話 052-972-2202 (ダイヤルイン)

(変更) 第 1 2 1 回中部圏知事会議の開催について

令和 6 年 1 0 月 2 1 日付で報道発表いたしました上記の件で、内容に一部変更がございましたのでお知らせいたします。

【変更箇所】

4 内 容 (予定)

(3) 知事会議 (午後 1 時 4 5 分～午後 3 時 5 2 分)

(変更前)

①大阪・関西万博の機運醸成について (説明者：よしむらひろふみ 吉村洋文 大阪府知事他)

(変更後)

①大阪・関西万博の機運醸成について (説明者：やまぐちのぶひこ 山口信彦 大阪府副知事他)

富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
三重県、滋賀県及び名古屋市の各記者クラブ同時発表

市政記者クラブ 様

令和6年(2024年)10月21日(月)
名古屋市総務局企画部企画課
担当 渡辺、萩野
電話 052-972-2202(ダイヤルイン)

第121回中部圏知事会議の開催について

中部圏知事会では、構成県市(9県1市)相互の連絡提携を緊密にし、地方自治の円滑な運営と健全な発展を図ることを目的として、中部圏知事会議を年2回開催しています。

今年度、第2回の会議を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1 日 時

令和6年10月30日(水) 午後1時45分から午後4時00分まで

2 場 所

セラミックパークMINO 1階「国際会議場」

住 所：多治見市東町4-2-5

電話番号：0572-28-3200

3 出 席(予定)

富山県副知事	さとう かずえ 佐藤 一 絵	石川県知事	はせ ひろし 馳 浩
福井県知事	すぎもと たつじ 杉本 達治	長野県企画振興部長	なかむら とおる 中村 徹
岐阜県知事	ふるた はじめ 古田 肇	静岡県知事	すずき やすとも 鈴木 康友
愛知県知事	おおむら ひであき 大村 秀章	三重県副知事	の ろ ゆきとし 野呂 幸利
滋賀県副知事	えじま こうじ 江島 宏治	名古屋市長 名古屋市長 武田 淳	たけだ じゅん たけだ じゅん

4 内 容(予定)

- (1) 現地視察①(午前11時00分～午前11時45分)

多治見市モザイクタイルミュージアム 住所：多治見市笠原町2082-5

- (2) 現地視察②(午後1時05分～午後1時40分)

国際陶磁器フェスティバル美濃'24 住所：多治見市東町4-2-5

セラミックパークMINO 1階展示ホール他

- (3) 知事会議(午後1時45分～午後3時52分)

① 大阪・関西万博の機運醸成について(説明者：^{よしむらひろふみ}古村洋文 大阪府知事他)

② 国への提言

③ 南海トラフ地震臨時情報への対応について

④ 協議話題「文化を通じた新たな価値の創造について」

⑤ その他

- (4) 合同記者会見(午後3時52分～午後4時00分)

※時間は、会議の進行状況により前後する場合があります。

やまぐちのぶひこ

山口信彦 大阪府副知事

第 1 2 1 回中部圏知事会議について

日 時：令和 6 年 10 月 30 日（水）
 場 所：セラミックパークMINO
 （岐阜県多治見市東町 4－2－5）

1 取材会場について

区 分	取材事前申込	会 場
現地視察①	要	多治見市モザイクタイルミュージアム
現地視察②	要	国際陶磁器フェスティバル美濃'24
知事会議及び 合同記者会見	不要	セラミックパークMINO 1階国際会議場

2 知事会議について

- ・ 会場は、1 階「国際会議場」です。
- ・ 12 時 30 分から会場前で受付を行います。入場される際には受付で社名等を御記入ください。取材中は**社名の入った腕章並びに受付でお渡しする名札**を着用してください。名札は合同記者会見終了後、会場出口の回収ボックスに入れてください。
- ・ 記者席は自由席です。詳細については、配席図を御参照ください。
- ・ 会議次第は右のとおりです。

※知事等席周辺での撮影は、
 座長が選出されるまでの間とします。
 以降の撮影は記者席からお願いします。

13:45	開 会
13:45～	あいさつ、座長選出
13:53～	議 事
	(1) 大阪・関西万博の 機運醸成について
	(2) 国への提言
	(3) 南海トラフ地震 臨時情報への対応
	(4) 協議話題
	(5) その他
15:52	閉 会

3 合同記者会見について

- ・ 会議終了後、会議会場で合同記者会見を行います。
- ・ 合同記者会見は、15 時 52 分から 16 時 00 分までの 8 分間を予定しています。
 （時間は、会議の進行状況により前後する場合があります。）
- ・ 記者席は自由席（会議会場と同じ）です。

4 記者控室について

控室は用意しておりません。

5 現地視察について

(1) ①多治見市モザイクタイルミュージアム、②国際陶磁器フェスティバル美濃'24

	現地視察①	現地視察②
視察時間	11 : 00 ～ 11 : 45	13 : 05 ～ 13 : 40
受付時間	10 : 30 ～ 10 : 50	12 : 30 ～ 12 : 50
受付場所	笠原交流センター 1 階 (モザイクタイルミュージアム東側に隣接)	セラミックパークMINO 1 階国際会議場 前

(取材申込)

- ・ 現地視察の取材を御希望の場合は、取材申込書（別紙様式）を事前に岐阜県清流の国づくり政策課あて御提出ください。（提出期限：10月28日（月）17時）

(駐車場)

- ・ 車でお越しいただく場合、駐車場は各施設の駐車場を御利用ください。
駐車料金は無料です。

(2) 注意事項

- ・ 取材中は**社名等の入った腕章**ならびに**受付でお渡しする名札**を着用してください。
名札は取材終了後、会場出口の回収ボックスに入れてください。
- ・ 取材・撮影にあたっては、知事等の視察、一般観覧者の妨げとならないよう御協力をお願いします。
- ・ 日程の都合により、一部の知事等が不参加となる場合があります。

第 1 2 1 回中部圏知事会議 現地視察 取材申込書

視 察 先 : ①多治見市モザイクタイルミュージアム
岐阜県多治見市笠原町 2082-5
②国際陶磁器フェスティバル美濃'24
岐阜県多治見市東町 4-2-5 セラミックパーク MINO 1 階展示ホール他

提出締切 : 令和 6 年 1 0 月 2 8 日 (月) 1 7 時 厳守

提 出 先 : 岐阜県清流の国づくり政策課 宛て
(メール : c11122@pref.gifu.lg.jp)
(FAX : 0 5 8 - 2 7 8 - 2 5 6 2)

報道機関名	記者名 (予定)	連絡先 ※当日連絡が可能な連絡先を 記載してください。	取材箇所 ※知事会議は事前申込 不要です。
		TEL : FAX :	・ ①のみ ・ ②のみ ・ ①・②両方

※記者名については、カメラマン等も含め、現地視察会場に来られる方全員のお名前を御記入ください。

所 属 岐阜県清流の国推進部
清流の国づくり政策課
担 当 石原
電話番号 0 5 8 - 2 7 2 - 8 0 8 7

第121回中部圏知事会議 会場位置図



①最寄り駅

JR 多治見駅

住所: 岐阜県多治見市音羽町 2 丁目

②視察先 1

多治見市モザイクタイルミュージアム

住所: 岐阜県多治見市笠原町 2082-5

TEL: 0572-43-5101

③視察先2/会議会場

セラミックパーク MINO

住所: 岐阜県多治見市東町 4 丁目 2-5

TEL: 0572-28-3200

高速インターチェンジ

東海環状自動車道土岐南多治見 IC ②まで 約15分

③まで 約5分

中央自動車道多治見 IC

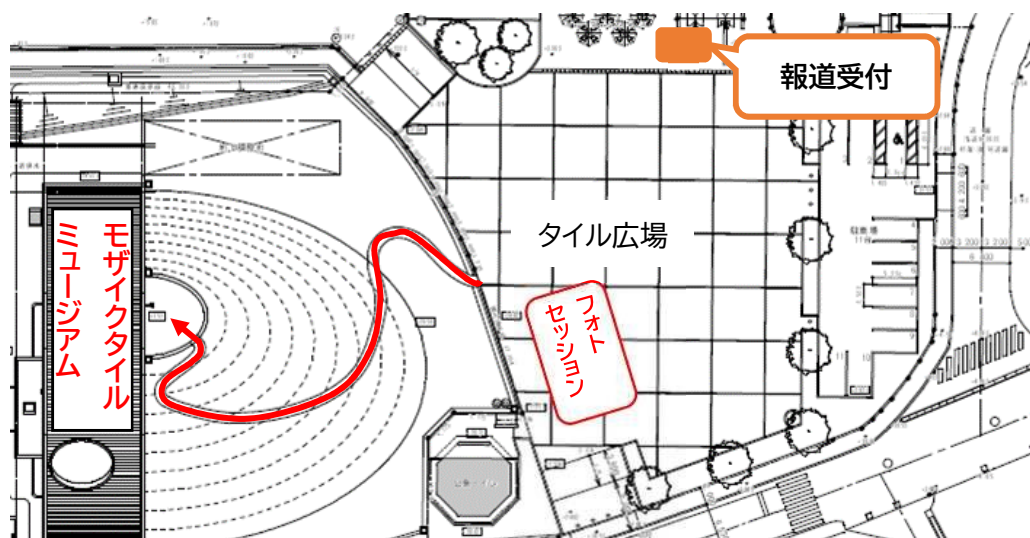
②まで 約25分

③まで 約10分

第121回中部圏知事会議 視察① 案内図
(多治見市モザイクタイルミュージアム)

■視察①の流れ

- ・ 視察開始前に、建物正面でフォトセッションを行います。
- ・ 撮影後、虎澤範宜（一財）たじみ・笠原タイル館代表理事、岩井利美 モザイクタイルミュージアム館長の案内で同館を視察します。



- ・ 2階へ上がり、4階まで順に見学します。

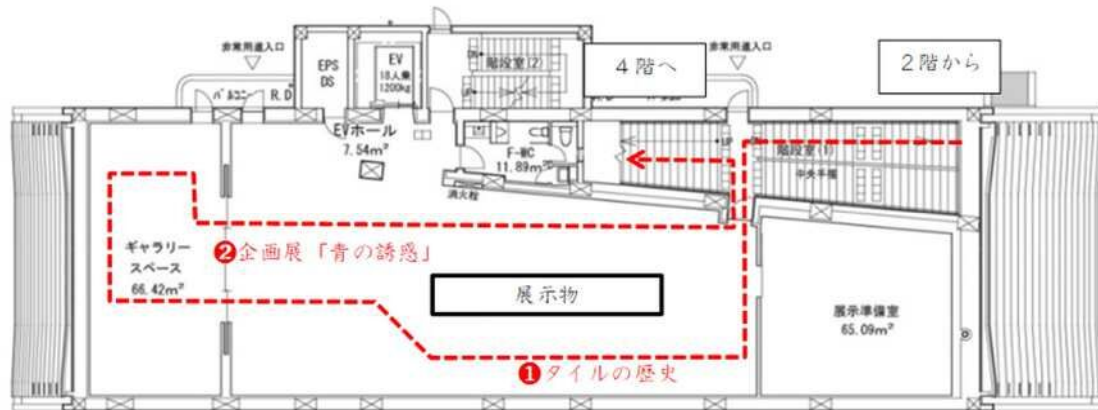
<2階>

- ・ 最新のタイル情報がわかる産業振興のフロア。



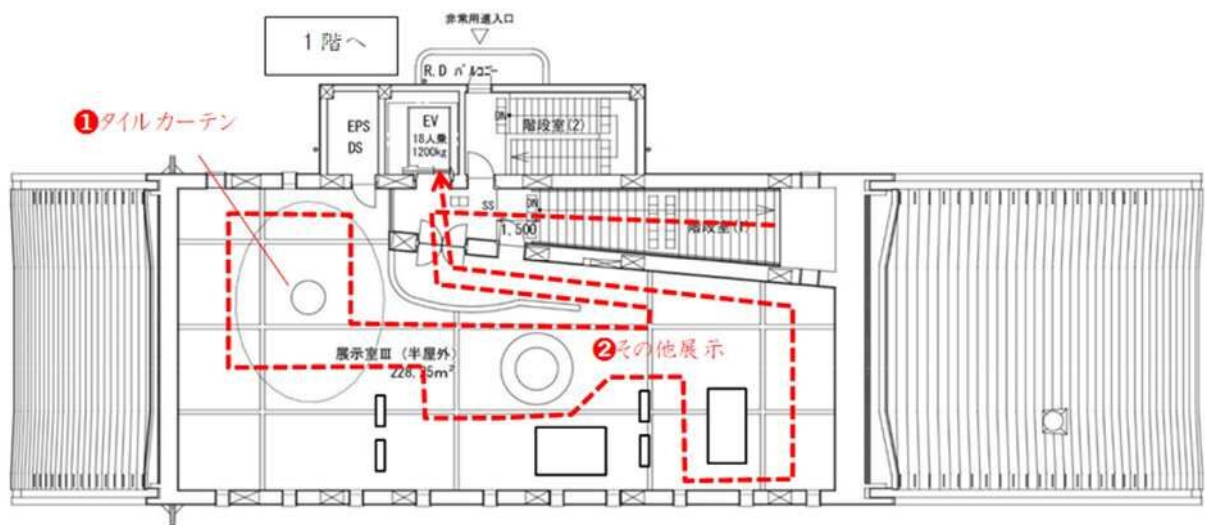
< 3 階 >

- ・ タイルの製造工程と歴史の展示フロア。



< 4 階 >

- ・ 藤森照信 名誉館長セレクトのモザイクタイルの世界。これまでに集められた様々な製品や絵タイルで室内が覆われています。

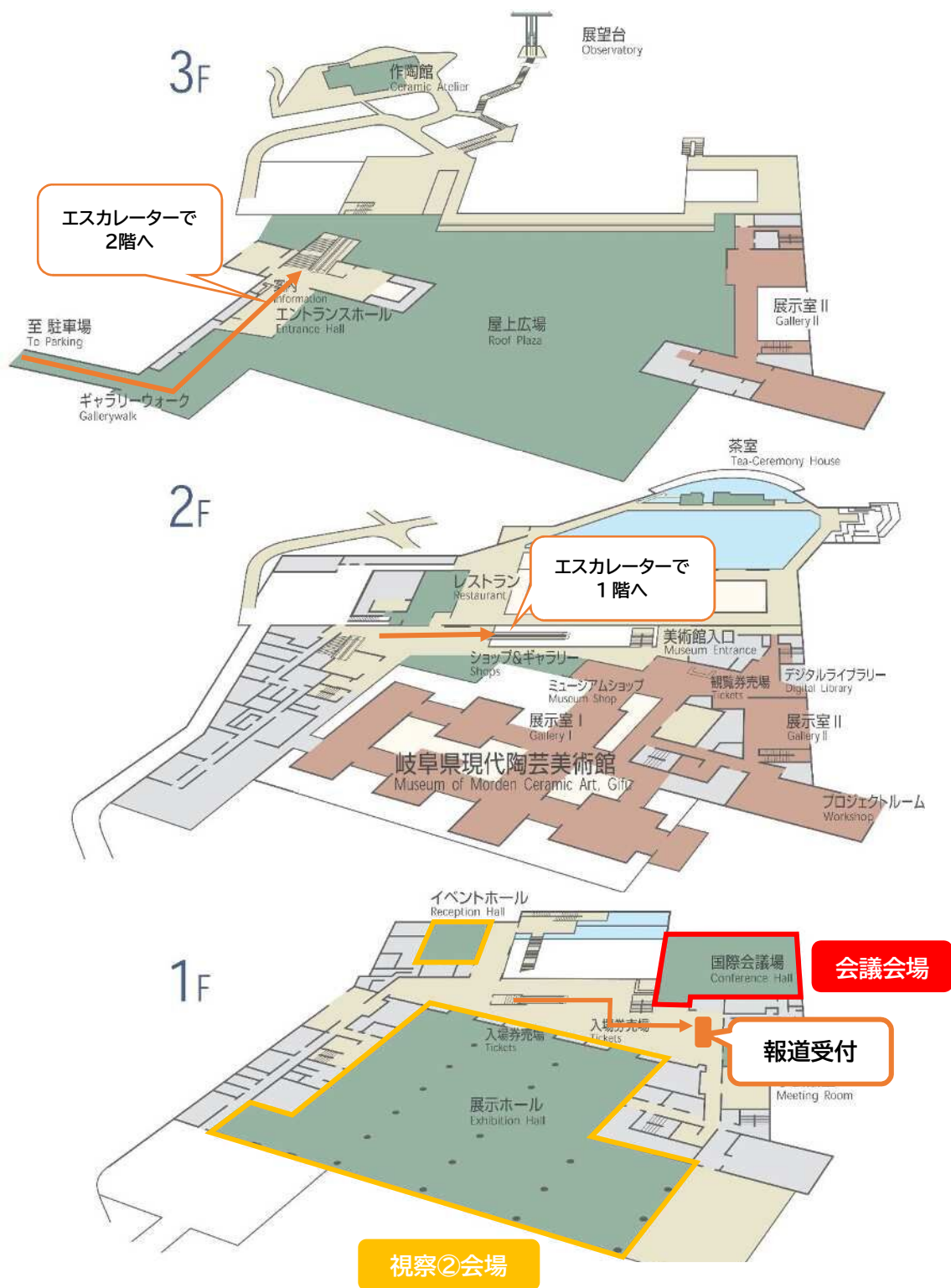


< 視察終了後 >

- ・ 視察終了後、知事等はエレベーターで1階へ。貸切バスでセラミックパークMINOへ移動します。

第121回中部圏知事会議 視察②・知事会議 案内図
(セラミックパークMINO)

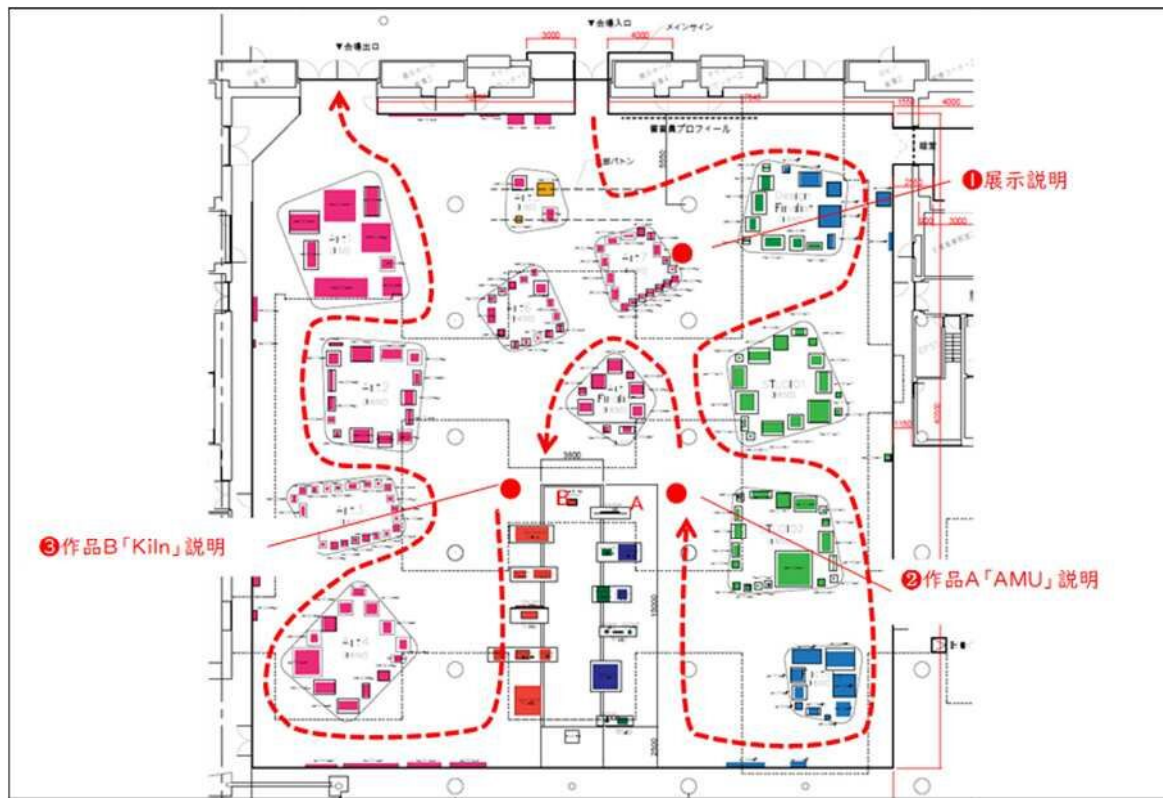
■ 施設の概略



■視察②の流れ

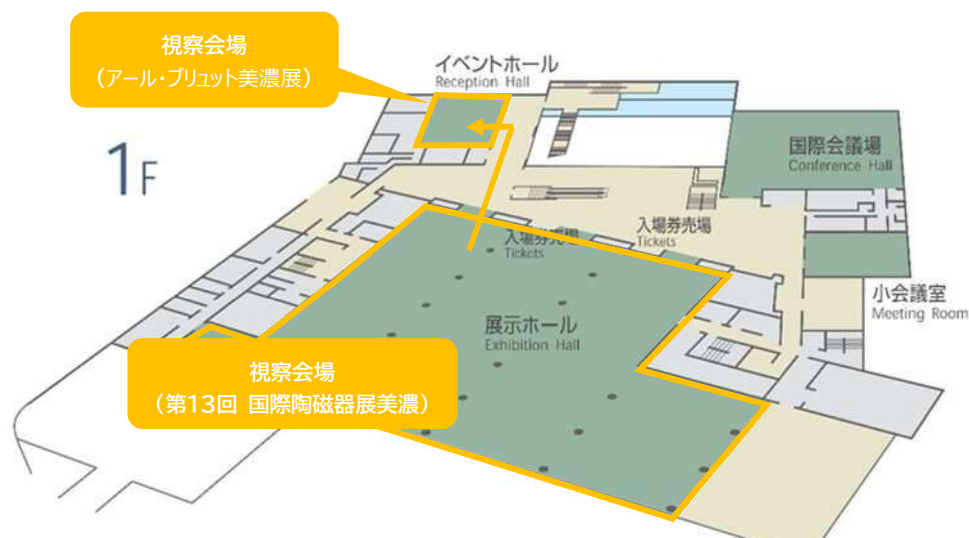
- ・石崎泰之 岐阜県現代陶芸美術館館長・国際陶磁器フェスティバル美濃'24 デザイン部門審査員長の案内で、展示ホール他を視察します。

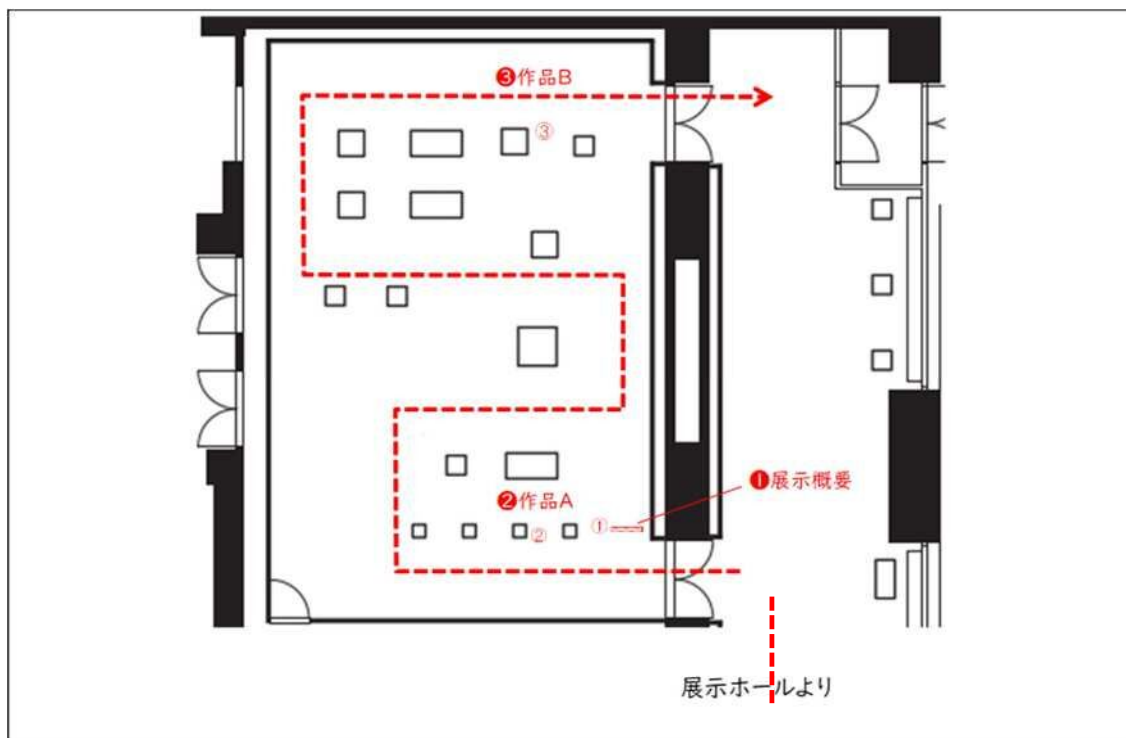
＜展示ホール（第13回 国際陶磁器展美濃）＞



＜イベントホール（アール・ブリュット美濃展）＞

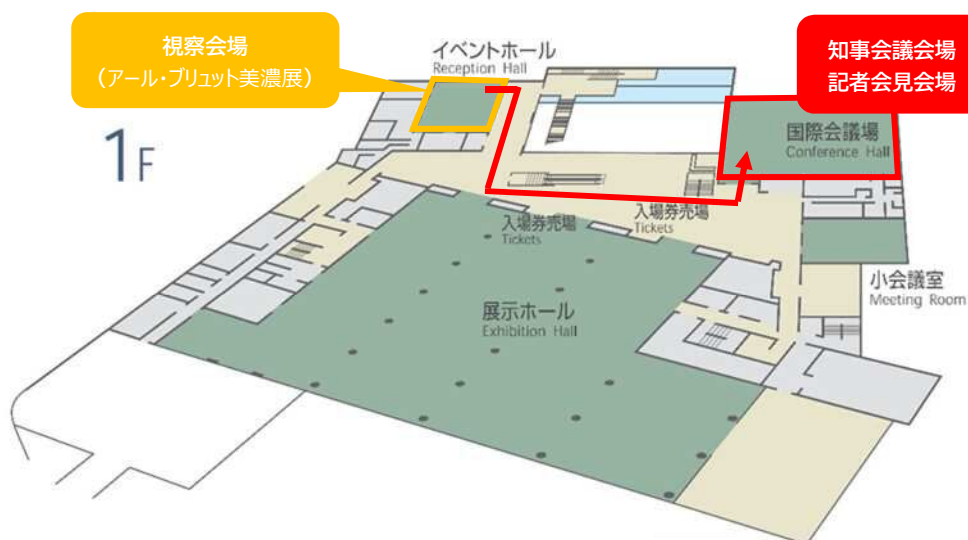
- ・展示ホールから、イベントホールへ移動します。





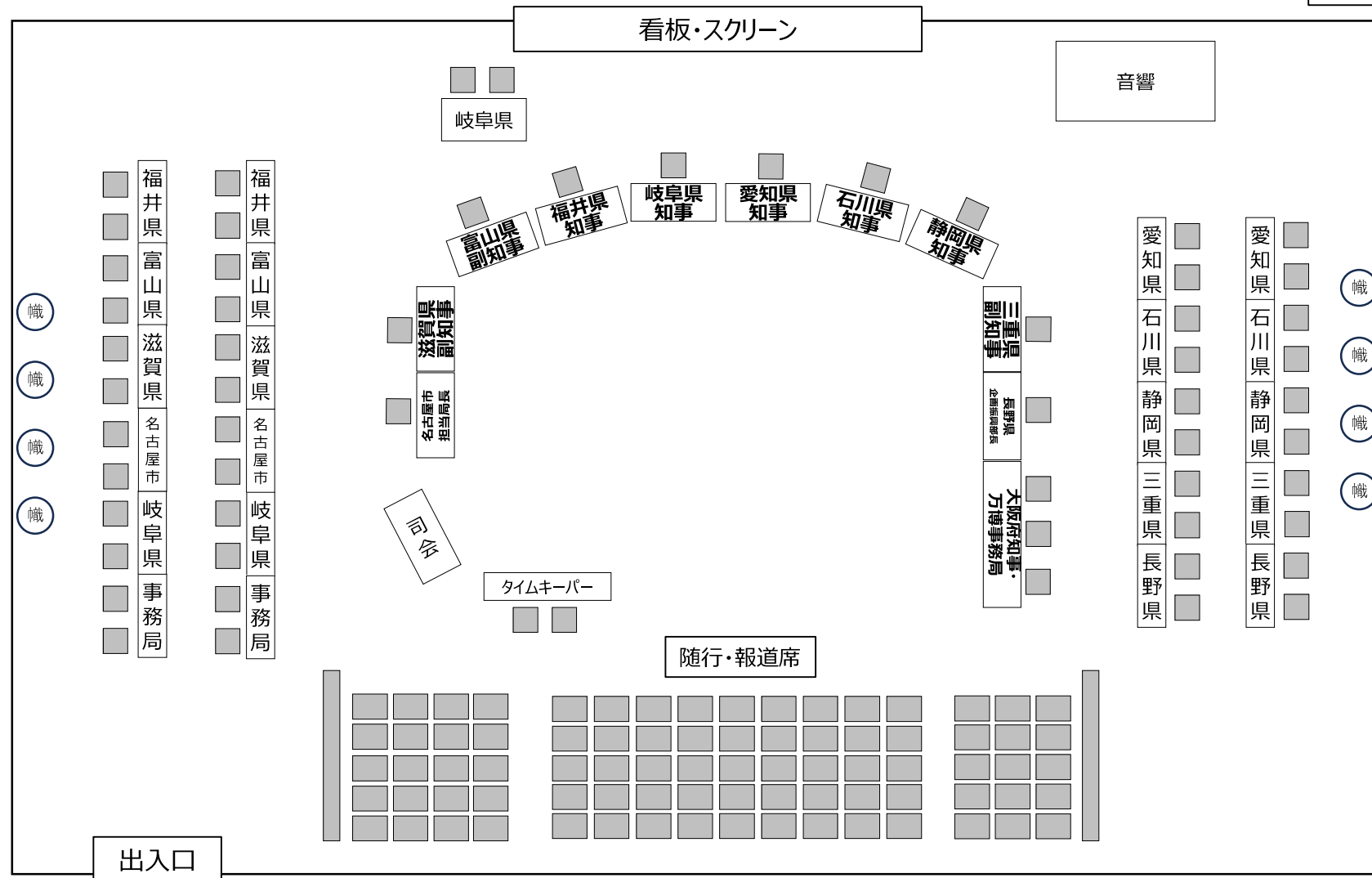
＜視察終了後＞

- ・アール・ブリュット美濃展の視察後、知事会議会場へ移動します。



第121回 中部圏知事会議 知事会議・合同記者会見 配席図

セラミックパークMINO
1階「国際会議場」





まちとタイルの新しい風景をつくる
多治見市モザイクタイルミュージアム。

世界が注目する建築家、
藤森照信氏が
設計・デザインを担当

藤森照信(建築史家・建築家) / Terunobu Fujimori / 1946年長野県生まれ。東京大学大学院博士課程修了。専攻は近代建築、都市計画史。東京大学名誉教授。東京都江戸東京博物館館長。全国各地で近代建築の調査、研究にあたる。86年、赤瀬川原平や西仲坊らと「路上観察学会」を発足。91年「神皇正統記」を完成。97年には「赤瀬川原平邸(二ツ・ハウス)」で日本芸術大賞。2001年「熊本県立農業大学校学生寮」で日本建築学会賞を受賞。



Shigeru Moriguchi / Photo: J. Moriguchi

モザイクタイルミュージアム
MOSAIC TILE MUSEUM Tajimi

〒507-0901 多治見市笠原町2082 番地の5
TEL 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114
<http://www.mosaic-tile-museum.jp>

開館時間 9時～17時(入館は閉館の30分前まで)

休館日 日・月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始

観覧料 [個人] 310円、年間パスポート 1,020円

(常設) [団体(20名以上)] 常設 250円

高校生以下は無料(学生証の提示を求める場合があります)

①療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者手帳をお持ちの方、及び、その付添いの方1名は無料です。

②企画展の場合は別に定めることがあります。

アクセス [公共交通機関]

名古屋から、JR中央本線下り、
多治見・中津川方面行き、多治見駅下車。
多治見駅から東鉄バス(約20分の乗車)、
東草口行き、羽根行きにて、
モザイクタイルミュージアム下車。

[自動車]

多治見ICから約25分。

土岐市多治見ICから約15分。

※駐車場は笠原中央公民館などの合同駐車場です。

駐車スペースに限りがありますので

公共交通機関のご利用をお勧めします。



MOSAIC TILE MUSEUM Tajimi

なぜか、ふしぎな、うつくしき。



まちとタイル

タイルが活きるのは、

「まち」の中で使われてこそ。

今も多治見のまちでは、公共建築だけでなく、

工場の社屋や一般家庭にも、

産地ならではの多種多様なタイルが

使われています。

多治見市 モザイクタイルミュージアム



タイルの原料となる粘土の敷山をモチーフとした外観に、色々と採り込まれたタイルが輝く



4階へ続く大階段は、まるで登り窯のような巨大な土のトンネル



外が青いという4階は、森田氏が選んだモザイクタイルのあふれる不思議な世界



小さなモザイクタイルから広がる無限の世界へ 多治見市モザイクタイルミュージアム 開館の経緯

大正時代、旧多治見町あたりで始まったタイル産業は、戦後、笠原町を拠点に隆盛します。1995年頃、笠原町の有志がモザイクタイルの収集活動を開始。少しずつ増え続けたタイル資料は、20年以上の時をかけて町の産業にとって貴重なコレクションへと成長しました。国際的な評価を得る建築家、藤森祐信氏が、その意義に共感し、設計依頼を引き受けたのが2011年頃のこと。そこからおよそ5年の歳月をかけ、2016年6月、多治見市モザイクタイルミュージアムが開館しました。これから、小さなモザイクタイルを集めて大きな夢を、たくましく、成長するミュージアムを目指します。

1階 ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
【受付】
 まずはこちらへ。チケットその他ご案内いたします。
【体験工房】
 モザイクタイルを使った工作ができます。
【ミュージアムショップ】
 お土産はこちらで。モザイクタイルの詰め放題や、タイル関連のグッズがたくさん。

【順路】 1階での受付後、大階段を上って4階へ。
 順番に降りながらご観賞するルートがお勧めです。

4階
【展示室1】(有料)
 藤森祐信氏セレクトのモザイクタイルの世界。地元の有志が集めてきた様々な製品や絵タイルが室内を覆います。

3階 ♪ ♪ ♪
【展示室2】(ギャラリー)(有料)
 タイルの製造工程と歴史の展示室。ギャラリーで開催する企画展示に合わせて、展示替えも行います。

2階 ♪ ♪
【展示室3】
 最新のタイル情報がわかる産業振興のフロア。コンシェルジュカウンターにてお気軽にご相談もできます。



**【体験工房】の詳細
 通常プログラム:
 ワンコイン工作
 ◎予約不要
 ◎受付9:00~16:00
 15名様以上の団体様は
 ご予約をお願いいたします。**

その他、期間限定の
 プログラムなど。詳細は
 ホームページで。



「清流の国ぎふ」
文化祭2024
地域文化発信事業

INTERNATIONAL CERAMICS FESTIVAL MINO'24, JAPAN

Fri October 18 -
Sun November 17, 2024
Ceramics Park MINO

国際陶磁器

フェスティバル

美濃
'24

2024.10.18[金] - 11.17[日]
セラミックパークMINO

第13回
国際陶磁器展美濃
The 13th
International Ceramics Exhibition
Mino, Japan

2024
10.18 FRI 金
Friday October 18th 2024

11.17 SUN 日
Sunday November 17th 2024

セラミックパークMINO
展示ホール

Ceramics Park MINO
Exhibition Hall

QR code